



日進中だより

学ぶ生徒 誠実な生徒 鍛える生徒

『進』

令和5年 12月 22日
第 10 号
さいたま市立日進中学校
TEL 048-663-1251
FAX 048-663-0834

校長 小熊 誠

今日で 81 日間の 2 学期が終了です。明日から 17 日間の冬休みが始まります。もしかしたら、家族で過ごす時間の一番長い休みになるかもしれません。保護者・地域の皆様、どうぞ御家族での会話を大切に有意義な御時間をお過ごしください。また、相変わらず感染症の脅威はなくなっていないです。お体には十分御留意ください。とは言え 3 年生にとっては、勝負の時となります。私立の入学試験中心日まで後 31 日、県公立の入学試験まで後 46 日と迫ってきています。生徒諸君は、それぞれ納得のいく時間を過ごし、自信をもって、「令和 6 年度の義務教育最後の年」の開幕を迎えてください。

ではまず最初に 12 月 16 日（土）の讀賣新聞に掲載された、日進の素晴らしさを皆様に紹介します。12 月 3 日（日）3 年生と 1 年生の男子数名が、近隣のイオンの入口で倒れた御婦人に気が付き、自ら救急車に連絡を取り、日進正門前に設置された AED を活用し、イオンの店員や近くにいた御客様、そして日進の教員とともに、その御婦人の命を救う活動を実行したということです。まさに、「ASUKA モデル」の実践そのものです。しかし、彼らにとっては、特別なことではなく、普通の当たり前のことなのです。まさに日頃から、学校をあげて「命の大切さ」に取り組んでいる日進の真骨頂です。令和 6 年度は、さらに当たり前のレベルの向上を目指し、今度は、保護者・地域の皆様とともに、ここ日進地区を発信地として全国に広めて行きたいと考えています。

AED……校門にあった!

さいたま市立日進中学校の正門前に設置された AED を活用し、イオンの店員や近くにいた御客様、そして日進の教員とともに、その御婦人の命を救う活動を実行したということです。

さいたま市立日進中学校の正門前に設置された AED を活用し、イオンの店員や近くにいた御客様、そして日進の教員とともに、その御婦人の命を救う活動を実行したということです。



さいたま市立日進中学校の正門前に設置された AED を活用し、イオンの店員や近くにいた御客様、そして日進の教員とともに、その御婦人の命を救う活動を実行したということです。

さて、今年も日本漢字能力検定協会主催の「今年の漢字」が発表され、清水寺で森清範貫主によって揮毫されました。今年は「税」です。国民の不安や期待が錯綜した、生活に直結する増「税」・減「税」の動向が注目された一年と分析されました。2014 年以來 2 度目の第 1 位となったそうです。2 位の「暑」とは僅差だったようですが、何か、世知辛い、寂しげな感じがします。令和 6 年こそ、もっと明るい話題の多い年となることを信じています。私も、例年通り「私の漢字」を決めました。「進」です。前年度は「前」でした。生徒の、生徒による、生徒のための学校を目指し、学校の主役である生徒たちとともに、常に前向いて道を切り拓き始めた 1 年でした。そして、今年、新型コロナウイルス感染症の脅威からも解き放たれ、生徒たちは、日進の今を自分事として捉え、何が必要で、何ができて、何から始めたらいいのかを考え、実践に向け動きだしました。さらに、保護者・地域の皆様の御協力を得て、学校という枠を飛び出し、生徒たちは活躍の場を地域へと広げていきました。前を向くことから、一步一步ですがいよいよ着実に進みはじめました。まさに「進」です。令和 6 年は、前を向き、進み出した日進がどう進化していくのか、私も凄く楽しみです。皆様、御期待ください。

そして、また嬉しい知らせがあります。なんと、日進の上記の取組が、文部科学省児童生徒課キャリア教育推進係より連絡があり、「キャリア教育優良教育委員会、学校及び PTA 団体等」として、文部科学大臣より表彰されることが決定しました。表彰式は、令和 6 年 1 月 25 日（木）です。本当に素晴らしいと思います。またまた日進の自慢が増えました。表彰式の様子は、2 月号で紹介できると思います。楽しみにしててください。

最後に、保護者・地域の皆様、今年も御理解と御協力、そして温かい御支援を賜りどうもありがとうございました。令和 6 年も日進中学校、どうぞよろしくお願ひいたします。

少し早いですが、皆様良いお年をお迎えください。

希望の登校 笑顔の活動 満足の下校